



国際交流基金

<http://www.jpf.go.jp/>

PRESS RELEASE

October 15, 2008, No.371

世界30カ国85名の教員グループを招へいします。

ジャパンファウンデーションでは、海外における日本理解の促進及び国内における国際理解の促進を目的に、世界30カ国から85名の中学校・高校の教員グループを2週間招へいします。

参加者は、東京でのオリエンテーションの後、京都、広島にて文化視察を行い、その後3つのチームに別れ、それぞれ、さいたま市、京都市、広島県を訪問し、学校や文化・教育施設を視察しながら、関係者との交流を深めます。

招へい期間：10月23日(木)～11月5日(水) / 14日間

招へい人数：85名(30カ国)

フィリピン(3)、タイ(3)、カンボジア(3)、東ティモール(2)、ミャンマー(2)、ラオス(2)、インド(3)、ネパール(2)、オーストラリア(3)、カナダ(5)、メキシコ(3)、ブラジル(3)、イタリア(3)、フランス(5)、ドイツ(3)、キルギス(3)、グルジア(3)、ハンガリー(3)、ボスニア・ヘルツェゴビナ(2)、ロシア(3)、アフガニスタン(2)、イラク(3)、エジプト(3)、オマーン(3)、バーレーン(3)、パレスチナ(1)、カメルーン(3)、ケニア(3)、スーダン(2)、セネガル(3) 以上 ()内は、参加人数

チーム別滞在中の主な訪問先(10月28日(火)～11月2日(日)):

・Aチーム(さいたま市):

さいたま市教育委員会、さいたま市立大宮北高、さいたま市立大宮八幡中、さいたま市立鈴谷小

・Bチーム(京都市):

京都市教育委員会、京都市立西京高、京都市立西京高附属中、京都市立朱雀第3小、京都市立新町小

・Cチーム(広島県):

広島県教育委員会、広島大学、広島大学附属三原小、広島大学付属三原中、如水館高校

取材を歓迎いたします。ぜひ貴紙・誌にてお取り上げくださいますようお願いいたします。

お問い合わせ：独立行政法人国際交流基金 文化事業部 市民青少年交流課 担当：関口、吉竹

電話：03-5369-6060、FAX：03-5369-6036

e-mail：secschedu@jpf.go.jp

「地球を、開けよう。」

情報センター
〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1
Tel:03-5369-6075 Fax:03-5369-6044